

## 【令和 7 年度 政策・調整会議】

件 名：川崎市 DX 推進プラン改定案の策定について

日 時：令和 7 年 1 1 月 1 8 日（火） 1 0：1 5～1 0：3 0

場 所：本庁舎 7 階特別会議室

### ●付議理由

労働力人口の減少やデジタル技術の進歩を背景に、市民サービスの向上やさらなる業務効率化をめざし、「川崎市総合計画」等に位置付けられた行政課題の解決や目的達成の手段としてデジタル技術を活用することを明確にするとともに、本市の DX に関する考え方や方向性を示すことを目的として、「川崎市デジタル・トランスフォーメーション（DX）推進プラン（2022（令和 4）年 3 月策定）」を改定するため。

### ●付議概要

川崎市 DX 推進プラン改定案を案として取りまとめる。

<案>

#### 1 DX 推進に向けてめざす姿

デジタル技術とデータを活用して、「誰でも、どこでも、便利に」行政サービスを利用することができるデジタル市役所の実現

#### 2 DX 推進にあたっての考え方

①デジタル技術とデータを活用して、誰でも便利で使いやすい行政サービスを実現する。

②デジタル技術の活用により、市全体の業務プロセスの見直しを徹底するとともに、市役所内部の働き方・仕事の進め方の転換を図り、経営資源を行政サービスの向上に集中させる。

③誰もが DX の恩恵を受けることができる環境づくりを念頭に、デジタル化の取組を進める。

④デジタル技術の進歩や普及の動向に気を配り、適宜適切なデジタル技術を選択し活用する。

#### 3 取組の方向性

①行政サービスにおける市民目線での DX の徹底

②DX による業務効率化の徹底

③データ活用の推進

④情報セキュリティ対策の徹底

⑤システムの最適化

⑥誰もが DX の恩恵を受けることができる環境づくり

⑦デジタル技術の進歩に対応できる人材の確保・育成

### ●主な意見等

本取組による効果を実感できるよう、適切な指標を設定し、進捗管理していくことが重要である。

### ●結論

案のとおり了承。